

事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路改良)	路線名等	主要地方道 奈良精華線
箇所名	奈良市中山町		

事業の概要	目的	当路線、骨格幹線道路である(都)大和中央道は、4車線道路として整備が進められてきたが、当該区間については、用地交渉難航により、北行1車線の暫定整備となっている。また、市事業である敷島工区の進捗が図られていることから、当区間を整備することにより、ボトルネック区間を解消し、骨格幹線道路ネットワークの形成を図る。			
		【奈良県道路整備基本計画の位置付け】 「骨格幹線道路ネットワークの形成」			
	事業内容	計画延長 : L=0.1km 計画諸元 : 道路区分 4種1級 設計速度 60km/h 車線数 4車線 事業内容 : 現道拡幅(4車線)			
着手年度	平成29年度	完成年度	平成33年度	全体事業費	300百万円

定性的評価	事業の必要性	<p>【必要性】</p> <p>①(都)大和中央道は、奈良県道路整備基本計画において、骨格幹線道路ネットワークに位置づけ</p> <p>②当該区間の南側において、奈良県道路整備基本計画に市施工事業として位置づけている(都)大和中央道(敷島工区)が事業中</p> <p>【緊急性】</p> <p>①敷島工区の整備により、一般県道谷田奈良線以北が4車線道路としてつながり、交通量が増加することが見込まれることから、ボトルネック区間の解消が急務</p>
	上位計画等	
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	○当該区間を4車線整備することで、学研都市や奈良市北部と県道谷田奈良線や近鉄西大寺駅方面へのアクセス機能の拡充が見込まれる。
	コスト縮減への取組み	
	他計画他事業との関連	○奈良市による都市計画事業((都)大和中央道の整備)

評価結果	左の理由



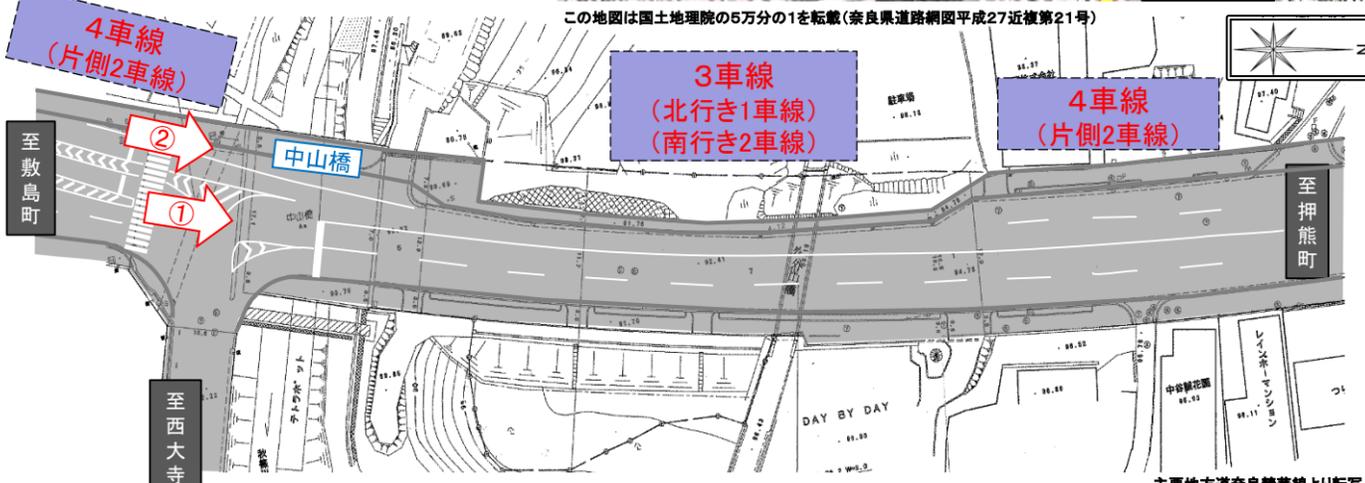
新規事業箇所

交通量: 17,228台/日



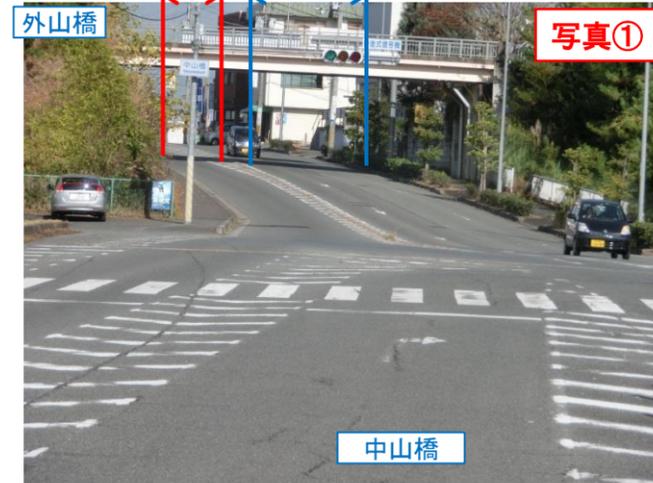
奈良精華線(中山町) 延長 L=0.1km

当区間の前後区間は片側2車線改良が完了しているが、当該区間の北行き車線が暫定1車線であり、車両の円滑な走行を妨げている。



4車線(片側2車線) 3車線(北行き1車線, 南行き2車線) 4車線(片側2車線)

着手前 完了後



写真①

外山橋 中山橋



写真②

<車両渋滞状況写真>

※写真は、奈良県撮影